

多文化共生ひろば

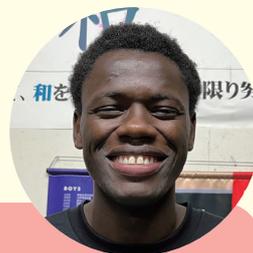
問合せ 秘書広報課 多文化共生・交流係
(☎ 27-8240)

このコーナーでは、宇佐市の外国人住民や支援者、市の取り組みなどについてご紹介します。みんなが暮らしやすい多文化共生社会を作るためにまずは知ることから始めませんか。

私は昨年4月に柳ヶ浦高校に入学しました。私が日本に来た理由は、日本のアニメや文化に興味があり、日本語を学びたいと思ったからです。また、日本でバスケットボールを頑張るために来ました。

最初は、コミュニケーションがうまく取れず、部活動も勉強も思うようにできませんでした。しかし、先生やクラスメイト、共に寮生活をするチームメイトが優しく日本語を教えてくれるので、少しずつ日本語を覚え、今では随分と理解できるようになりました。今後も文武両道を目指し、まずは日本語能力試験(JLPT) N3の合格と、柳ヶ浦高校バスケットボール部を日本一に導けるよう頑張りたいです。

高校卒業後は日本の大学へ進学し、日本語の勉強とバスケットボールをもっともっと頑張りたいと考えています。



お便りをくれた方

名前 ボ-ディアン ボウバカー ベノイット Bodian Boubacar benoit さん 国籍 セネガル
住所 江須賀 職場 柳ヶ浦高校(学生)



心も体も
地域も元気に!

食育レシピ
recipe

しっかり食べマフレイル予防!

\ check! /



問合せ / 健康課 健康増進係 (☎ 27-8137)

栄養が不足すると、免疫力が低下して病気にかかりやすくなったり、筋力が低下したり、心身が衰えるフレイル(虚弱)の状態に陥りやすくなります。

今回は、炊飯器で簡単に調理でき、たんぱく質を豊富に含むフレイル予防に有効なレシピをご紹介します。



鮭のバターしょうゆごはん

材料(4人分)

- ・米 3合
 - ・塩鮭 180g
 - ・人参 1/3本
 - ・小ねぎ 適量
 - ・しめじ 1パック
 - ・バター 大さじ1と1/2
- A
- ・酒 大さじ1
 - ・濃口しょうゆ 大さじ1
 - ・水 540ml



- 【1】米は、といでザルに上げておく。塩鮭は皮をつけたまま骨を取り除き一口大に切る。人参は千切り、小ねぎは小口切りにし、しめじは石づきを取り除く。
 - 【2】炊飯器に米とAの調味料を入れて混ぜる。
 - 【3】米を平らにならし、塩鮭、しめじ、人参を広げてのせ、中央にバターを乗せて炊飯する。
 - 【4】炊き上がったら、切るように全体を混ぜた後、器に盛り小ねぎを散らして完成。
- ☆市ホームページでは、さらに詳しい作り方や他のレシピも紹介しています。

大砲を造る その1

宇佐市長 是永修治

令和4年9月、安心院町佐田地区まちづくり協議会が佐田神社内に設置した、鋳滓（鋳鉄を溶かした際に出るスラグ）展示施設のお披露目式がありました。江戸時代末期、この地の有力者であった賀来家が鉄製大砲を造った際、出たものです。莫大な資金や技術力を必要とする大砲造りは、藩主導が一般的でしたが、佐田地区では賀来惟熊と次男惟準を中心に民間の力だけで造られました。

きっかけは1840年、清国と英国との間で勃発したアヘン戦争です。当時、英国の東インド会社は、清国から陶磁器や大量の紅茶などを輸入していましたが、輸出品は時計や望遠鏡など高級品にとどまり、大幅な貿易赤字に陥っていました。

赤字解消のため、英国は清国が禁止していたアヘン（けしの

花からとれる麻薬の一種）を売りつけます。やがて清国内にアヘンがまん延し、支払代金として多額の銀が流出します。清国が英国商人からアヘンを没収・焼却すると、英国は反発、戦争へと発展します。大砲などの火力に勝る英国は、2年後、清国に勝利し、香港の割譲や治外法権などの不平等条約を締結させました。

驚いたのは江戸幕府。海防強化の必要性を強く認識し、西洋式砲術を取り入れた軍制改革に着手するとともに、各藩にも海防や軍備の強化を命じたのでした。続く。



佐田反射炉鋳滓展示施設

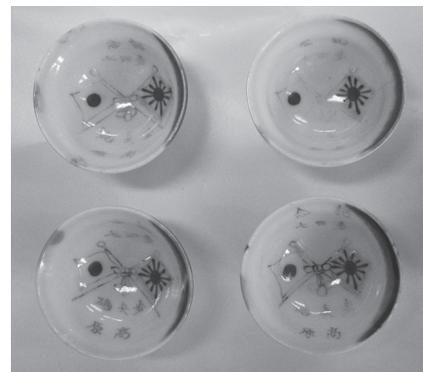
平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

記憶をつなぐ

このコーナーでは、戦後75年以上経って体験者の声が薄れゆく中、戦争の実像を伝えるためにこれまでで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

64 除隊記念盃

戦前期、徴兵による兵役を無事に終えて除隊するときに、記念として盃さかずきを作って知人たちに配る習慣がありました。デザインも多彩ですが、部隊名や配った人の名前が入っていることもあり、絵柄には桜の花や日の丸が描かれたものが多いようです。この盃の内側に「歩四七」とあるので、県内にあった歩兵47連隊の除隊記念に作られたものと思われます。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎27-8200）